

# 事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

上田市つむぎの家

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	無回答	改善項目、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	2			長期休暇中の利用時は、生活介護利用者と一緒に手狭感がある。
	2	職員配置は適切であるか	6				基準以上の配置ができています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6				建物は平屋でバリアフリー化となっている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	2			職員会等を通じて全職員で業務改善を検討している。
	5	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1		1	モニタリング時や日々の連絡帳、送迎時などに意向等を確認し、改善に努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		1	4	1	今年度実施の予定。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2		1	今年度外部評価を受審。結果に基づき改善に努めていく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1			内、外部ともに研修の機会を確保している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6				児発管と担当が中心となって、利用者、家族のニーズに基づいた計画作成を心がけている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1			児発管、担当が中心となってチームで行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1			集団活動と個別活動をバランスよく取り入れている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1			利用時間に応じて支援内容を工夫している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1			集団活動と個別活動をバランスよく取り入れている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	2			朝会等で情報共有に努めている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2			気付いた点は職員で話し合い、業務日誌等も活用しながら情報共有に努めている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1			記録の書き方の勉強会を実施。業務日誌等を活用し情報を共有し改善に努めている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1			児発管、担当が中心となってチームで行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	2	1		個人の様態に合った支援内容に努めている。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1			児発管、担当者が主に参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	1			関係者とのより良い関係づくりに努め、情報共有に努めている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	1			利用契約時に確認。緊急連絡一覧表を作成し体制を整備している。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	1	2	1	必要に応じて関係機関や関係者との情報共有に努めている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	1			必要に応じて関係機関や関係者との情報共有に努めている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	2		必要に応じて関係機関や関係者との情報共有に努めている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	1	4		児童クラブや児童館との交流はないが、実習生やボランティアとの交流機会を設けている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4		1	1	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	1			年二回のアセスメントに加え、送迎時や連絡帳等を活用し、情報の共有に努めている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	1	1		専門性を活かして様々な悩みや相談に対応している。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1			丁寧な説明を心がけている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1			専門職(看護師、PT、栄養士等)と連携し支援している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	1			実施している。
	33	子どもの保護者からの苦情について、対応体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に周知対応しているか	5	1			体制を整備し対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1			“つむぎ便り”を発行し配布している。
	35	個人情報に十分注意しているか	6				マニュアルに沿って対応している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5		1		隣接する同法人の施設との合同行事の際も地域の方との交流機会がある。

非常時の対応について	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1			防犯マニュアルを策定中。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1			事業所として定期的実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1			虐待防止の専門委員会を設け、職員会で研修を重ねている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	4			専門委員会を設けて対応している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2	1		現在該当者はいないが、対応できる体制がある。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5		1		共有に努めているが、更なる充実を目指す。